

10. <疑問詞>

81 次の疑問詞の意味を書きなさい。

- (1) What () (2) Who () (3) When ()
 (4) Where () (5) Why () (6) What time ()
 (7) How () (8) Which () (9) Whose ()

◎ 【どのくらい】を表す言い方を下から選びなさい。※学校で学んだらやろう

(10)How () : 時間、期間がどのくらい

(11)How () : 距離がどのくらい

(12)How () : 量、値段がどのくらい

(13)How () + 複数名詞 : 数がどのくらい

[long / much / many / far]

(1)	(2)	(3)	
(4)	(5)	(6)	
(7)	(8)	(9)	
(10)	(11)	(12)	
(13)			

8 2 次の疑問詞がある疑問文を、日本語に直してください。

分からない単語があれば、辞書を引いて、じゅうぶん練習して覚えるように。

(1) Who are you ?

() ですか。

(2) What do you have in your hand ?

あなたは手に () 。

(3) When is your birthday ?

あなたの () 。

(4) Where do you live ?

あなたは () 。

(5) Why do you say so ?

あなたは () 言うのですか。

(6) What time do you get up ?

あなたは () 。

(7) How do you go to school ?

あなたは () 。

(8) Which book is yours ?

() あなたのものですか。

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)
(7)
(8)

83 次の疑問詞がある疑問文を、日本語に直してください。

分からない単語があれば、辞書を引いて、じゅうぶん練習して覚えるように。

(1) Whose book is this ? (2) How much is this tomato ?

これは ()。 この ()。

(3) How far is it from here to the station ?

ここから駅まで ()。

(4) How long does it take to finish reading this book ? ※take : 時間がかかる

この本を読み終えるのに、()。

(5) How many CDs do you have ?

あなたは何 ()。

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)

84 次の日本語に合うように、並び替えなさい。

Who, What などの疑問詞は、中1のときは、必ず文頭（先頭）に置かれる。
一般動詞の文の場合、【疑問詞＋doまたはdoes＋主語＋一般動詞～？】の順になる。

<一般動詞の文のパターン>

- (1) あなたはどこに住んでいますか。 (2) 彼はどこに行きますか。
(live / do / where / you / ?) (he / go / where / does / ?)
- (3) あなたの兄はいつ出発しますか。
(does / brother / leave / when / your)?
- (4) あなたはどうやって学校へ行きますか。
(you / school / do / to / how / go)?

be 動詞の文の場合、【疑問詞＋be 動詞＋主語～？】の順になる。

<be 動詞の文のパターン>

- (5) 彼はなぜ、泣いているのですか。 ※進行形の基本形：主語＋be 動詞＋～ing
(is / crying / he / why / ?) 疑問文だから、be 動詞が主語の前に出る

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

85 次の日本語に合うように、並び替えなさい。

Where, When などの疑問詞は、中1のときは、必ず文頭（先頭）に置かれる。
一般動詞の文の場合、【疑問詞+do または does+主語+一般動詞～?】の順になる。

以下の(1)のように、「いつも、ふだん、よく、ときどき」の頻度を表す副詞がある場合は、いったん「頻度を表す副詞」をはずした文を作ること。そして、後で挿入する形で、「頻度の副詞」を入れ完成させるとよい。

※「副詞語句」は後入れがよい、ということ。

◎頻度を表す副詞

always オールウェイズ いつも usually ユージュアリー ふだん、いつも
often オフン よく、しばしば sometimes サムタイムズ ときどき は、

be 動詞の次に置かれ、一般動詞のある文では、一般動詞の前に置かれる。

(1) あなたはふだん何時に起きますか。

(get / do / you / time / usually / what / up / ?)

(1)

86 次の日本語に合うように、並び替えなさい。

(1) あなたはいつ成田を出発しますか。 (2) だれがケーキを上手に作りますか。

(do / Narita / leave / when / you / ?) (makes / well / cakes / who / ?)

(3) ここから駅まで、どのくらいかかりますか。

(from here to the station / it / take / how / does / long / ?)

(1)

(2)

(3)

87 次の日本語に合うように () に適語を入れなさい。

(1) あなたはどこに住んでいますか。

() () you live ?

(2) 彼はどこに住んでいますか。

() () () live ?

(3) 彼らはどこで野球をしますか。

() () () play baseball ?

(4) あなたはいつ日本を出発しますか。

() () () leave Japan ?

(5) 彼はふだん何時に起きますか。

() time () () () get up ?

(1)		(2)		
(3)				
(4)				
(5)				

88 ()に適語を入れなさい。疑問詞疑問文 応用

◎下線部が答えの中心になるように、()に適語を入れなさい。という問題がありますね。これは入試でも10点分ほど出題されます。定期テストでも同様です。この問題は応用ですので、英語が得意ではない場合、あとまわしでも大丈夫です。

この下線部問題は、最初にQアンドAの「Aがもうあって、Qを考えなさい」というユニークな問題です。解くコツは、【日本語で考えて、その日本語を英語にする】といいです。

(例) A : 私は昨日お寿司を食べました。(お寿司が答えの中心になるように)

- × Q : あなたは昨日お寿司を食べましたか。←これだと「はい」で終わりに
○ Q : あなたは昨日何を食べましたか。 になってしまいますね。

「何を食べたの?」「おれ?お寿司を食べたよ〜」、このようなやりとりを学ぶのが、この問題の意図です。

(1) I play tennis in the park. (in the park が答えの中心になるように)
() () you play tennis ?

(2) I played tennis in the park. (in the park が答えの中心になるように)
() () you play tennis ? ※(2)は過去形を学んでから解く。

(3) He plays tennis in the park. (in the park が答えの中心になるように)
() () he play tennis ?

(1)		(2)	
(3)			

89 ()に適語を入れなさい。疑問詞疑問文 応用

(1) He goes to school at eight. (at eight が答えの中心になるような質問を)
 () time () he go to school ?

(2) I go to school by bike. (by bike が答えの中心になるような質問を)
 () () you go to school ?

(3) I studied English before dinner. (before dinner が
 () () you study English ? 中心になるような質問を)

※(3)は、過去形を学んでから取り組む。

※before～：～前に

(1)		(2)	
(3)			